

午後 1 時00分

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 欠席委員連絡（山口 勝彦委員）

午後 1 時00分開議

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 開会宣告
- ・ 議題の確認

1 調査事件

- (1) 風力発電事業に係る函館市再生可能エネルギー発電施設の設置および管理に関するガイドラインの運用について

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 議題宣告
- ・ 本件については、5月13日開催の委員協議会において、皆様からいただいた意見等を取りまとめたものを正副で作成させていただき、今後の方向性について皆様と協議していくことを確認していた。
- ・ 資料1を御覧願う。
- ・ 資料説明：資料1 函館市再生可能エネルギー発電施設の設置および管理に関するガイドラインに基づく（仮称）函館市風力発電事業環境影響評価方法書に対する意見について（民生常任委員会正副委員長調製）
- ・ 各委員から何か御発言あるか。

○工藤 篤委員

- ・ 文言の整理だが、8番を読むと、「事業実施区域には道の有の」といらないものが入っていないか。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 「の」がいらないという、文言の修正でよろしいか。（「はい」の声あり）

○川崎 啓太委員

- ・ 第2項の縦覧期間終了後云々の最後「事業者に対し、計画の根底からの再検討を求められたい」の部分、市民が十分に内容を確認し意見を述べる機会を確保するとともに、といった文言を入れてみてはどうか。
- ・ 第10項の「税収や地域経済への効果が期待される一方で」という表現がポジティブなので、本事業について税収や地域経済への効果が説明される場合であっても、その効果の具体性、継続性、地域への実質的な還元、市民生活へのリスク、将来的な行政負担などを十分に聴取した上で慎重に検討されたい、といった表現にしてはどうか。

○斉藤 佐知子委員

- ・ いろいろな御意見があると思うが、基本的には再生可能エネルギー全体を否定するものではない。今、ポジティブな表現とおっしゃられていたが、ポジティブな一方でリスクがあるという表現になっている今のままでいいかと思う。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 川崎委員と斉藤委員から御意見が出たが、正副としては、前回の委員協議会での発言を基に調製させていただいているので、第10項に関しては、そのままいかせていただきたいと思うが、皆さんいかがか。

○工藤 恵美委員

- ・ 今の段階であまり詳しく書き込んでしまうと、後から反論するときにそこを突かれてしまうので、このままでいいと考える。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 第10項についてはこのままでよろしいか。（異議なし）

○工藤 篤委員

- ・ 前回、この会社の体力そのものの議論をしなかったか。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 工藤篤委員から、そのような発言があった。

○工藤 篤委員

- ・ この会社の資本金が10円や100円であった。

○斉藤 佐知子委員

- ・ 工藤篤委員が前回、会社の資本金や実績を聞いていたが、民生常任委員会から市長に対しての環境影響評価方法書に対する意見の取りまとめに、会社の話までは加えず、このままでいいと思う。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 現在、環境アセスメントの方法書という段階のため、方法書に対する市長意見に向け、議会として市長に提言をしたいと考えている。

○工藤 篤委員

- ・ 資本金10円や100円と聞いたので、人を小ばかにしていると感じた。ガイドラインに記載の最後の撤去まで責任を持つという意気込みが感じられない。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 工藤篤委員のお気持ちは皆さん理解している。

○工藤 篤委員

- ・ 風力で苦勞した経験があるから。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 撤去の件に関しては第9項に書いている。

○斉藤 佐知子委員

- ・ 第2項についても、このままでいいと思う。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 第2項についてもこのままでよろしいか。（異議なし）
- ・ 先ほどの「の」の部分を修正させていただく。文言の修正であるため、改めて修正したものを再度、議論するというような形はとらなくてもよろしいか。（異議なし）
- ・ 他に御発言あるか。（なし）

- ・ 本件調査については、資料１の内容をもって、取りまとめとさせていただきたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
 - ・ 本件調査については、資料１をもって、最終的な調査結果とさせていただき、以上で本件調査を終了したいと思うが、いかがか。（異議なし）
 - ・ 本件、調査を終了する。
 - ・ 調査結果については、本日15時より第２応接室にて理事者へお渡ししたいと思うので、御参集願う。
 - ・ 議題終結宣告
-

(2) 単身高齢者への居住支援の取り組みについて

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 議題宣告
- ・ 本件については、５月13日開催の委員会において、調査の参考とするため、先進的な取組を行っている自治体について正副で資料を調製し、それを基に協議することを確認している。
- ・ 正副で調製した資料についてご説明させていただく。資料２を御覧願う。
- ・ 資料説明：資料２ 単身高齢者への居住支援の取り組みについて（民生常任委員会正副委員長調製）
- ・ これらの自治体を対象に行政調査を行ってはどうかと考えるが、いかがか。（異議なし）
- ・ 調査の日程だが、７月７日から９日までの３日間としたいと思うが、いかがか。（異議なし）
- ・ 本件調査に係る調査票については、先進地での取組を勘案し、作成を正副に一任願いたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
- ・ 完成後は皆さんにお配りするので、御承知おき願う。
- ・ その他、本件について各委員から何か御発言あるか。

○工藤 恵美委員

- ・ 調査地の選定、感謝する。東京と愛知県岡崎市は遠いようだが、移動にはどれくらいかかるか。

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 今の予定では、空港から電車で豊島区へ移動し視察後、東京へ宿泊。翌日、新幹線で品川から２時間ほど移動する。帰りも同じような経路になる。
 - ・ 暑い時期なので移動には配慮したいと考えているが、細かい日程は後程、事務局の方から連絡させる。
 - ・ その他、皆さんから何か御発言あるか。（なし）
 - ・ 議題終結宣告
-

２ その他

○委員長（小林 芳幸）

- ・ 次に２のその他だが、各委員から何か御発言あるか。（なし）
- ・ 散会宣告

午後１時16分散会